

問い合わせ先

(EY India 駐在)

山口 哲男・松田 博司

本山 禎晃・ヴィジェイ・ラマスワミ

(EY Japan 駐在)

城市 武志

アーンスト・アンド・ヤング・インド、
ジャパン・ビジネス・サービス

Email:

tetsuo.yamaguchi@in.ey.com

hiroshi.matsuda@in.ey.com

sadaaki.Motoyama@in.ey.com

Vijay1.Ramaswamy@in.ey.com

takeshi.joichi@jp.ey.com

JBS フラッシュニュース

2017 年3月号 GST 速報

3月16日、GST審議会はSGST及びUTGST最終法案で合意



EY

Building a better
working world

3月16日、GST審議会はSGST及びUTGST(連邦直轄領GST)最終法案で合意

GST 審議会は、2017 年 3 月 16 日に行なわれた第 12 回会合で、SGST(州 GST)法と UTGST(連邦直轄領 GST)の最終法案を合意しました。

他の 3 つの GST 法(CGST、IGST、税収補償法案)はこれまでの GST 審議会で合意されています。

報道によれば、高級車や炭酸飲料の租税(Cess)は上限 15%とされました。「Sin goods」に対する租税の上限はさらに高くなりました(パンマサラには 135%、タバコ 1,000 本当たり 290%あるいは 4,170 ルピー)。石炭及び亜炭に対する税(環境税)はトン当たり 400 ルピーの上限がつくこととなります。しかしながら、これらの物品に対する現行の実効間接税率と同等の低い税率で租税が課されることになるでしょう。

審議会はまた特別経済区(SEZ)へ供給される物品やサービスにはゼロ税率が適用されるという提案に合意しました。

混合、評価、仕入税額控除や経過措置に関する最初のドラフト規則は、納税、登記、申告、還付に係る修正規則とともに、2017 年 3 月 31 日に予定されている次回の会合で取り上げられる予定です。

委員会は、その後、承認された 5%、12%、18%及び 28%の税率区分に物品及びサービスの分類作業に入ります。

政府は CGST、IGST、及び UT(連邦直轄領)GST 法案を閣議決定後、後期予算国会会期中に上程する予定です。SGST 法案はそれぞれの州議会で取り上げられます。

GST 審議会で 5 法案全て承認されたことから、本年 7 月 1 日の GST 導入予定がいよいよ現実的になってきました。

Disclaimer

尚、当ニュースレターの内容に関し、原文上の誤謬、誤訳を含む不備に伴う金銭的または非金銭的損害につきましては、インド及びその他のアーンストアンドヤングは一切の責任を負いかねますことご了承ください。